

2016年



ふそう

発行: 扶桑町議会
編集: 議会だより編集委員会
〒480-0102
愛知県丹羽郡扶桑町
大字高雄字大道330
TEL: 0587-93-1111
FAX: 0587-92-1381
E-mail: gikai_sc@town.fuso.lg.jp
発行日: 平成28年5月1日

議会だより

第225号



4月5日町内保育園で入園式が行われました（新入園児201人）写真は柏森保育園

3月定例会

- 平成28年度一般会計予算……………2P・3P
- 委員会の審議から……………4P・5P
- 条例等の主な内容と結果……………6P・7P
- 国民健康保険などの特別会計予算……………8P
- 一般質問……………9P～14P
- 常任委員会、視察の受け入れ……………15P
- 意見書・決議……………16P

● 教育環境の整備

0歳児保育準備など)
エアコン設置など)

4668万円
2億1728万円

一般会計予算

93億4800万円

前年度当初予算比

1.7%増額

平成28年3月定例会は、1日から24日まで開催されました。
今回の定例会では、一般会計予算・特別会計予算を始め、補正予算、条例の制定・一部改正や陳情など39案件の審議を行いました。

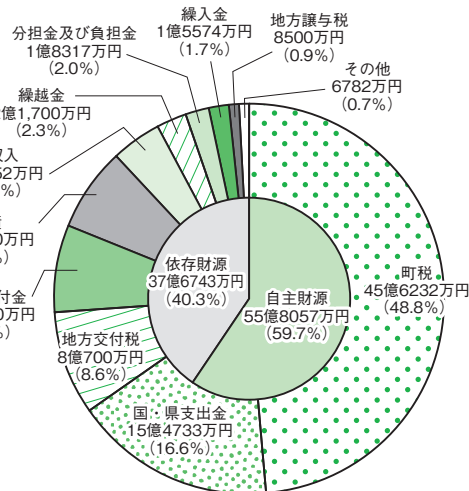
平成28年度の扶桑町一般会計予算は、前年度当初予算比1・7%の増額となる93億4800万円となっています。

町長から、「景気は緩やかな回復基調が続いていますが、マイナス金利導入公表以降の株価変動・円高、また、海外景気の影響など、今後も注意が必要です。」

このような状況の中、平成28年度予算は、地方創生総合戦略の推進を目指し、商品券発行事業等の継続、0歳児保育の拡充準備等の子育て支援、防災行政無線デジタル化等の防災対策、山名小学校空調設備設置工事等の教育環境の整備、検診事業の拡充などを計上した。」と説明がありました。

なお、採決の結果、賛成13人、反対2人で可決しました。

歳入内訳



主な歳入

個人町民税

前年度実績等を踏まえ、前年度当初予算比0・9%の増額です。

法人町民税

税率改正、申告状況等を踏まえ、前年度当初予算比18・8%の減額です。

固定資産税

新築家屋の増加等により、前年度当初予算比1・1%の増額です。

地方交付税

地方財政計画から推計し、前年度当初予算比41・1%の増額です。

国庫支出金

防衛施設周辺民生安定

施設整備事業費補助金等の計上に伴い、前年度当初予算比13・4%の増額です。

町債 (借金)

農林水産業債等の皆減に伴い、前年度当初予算比2・6%の減額です。

反対討論

山名小学校の空調設備工事、土曜教室の開設、0歳児保育の拡充、商品券発行事業の継続等、評価すべき部分もある。しかし、予算編成にあたり住民の暮らしの実態を分析していない点が大きな問題である。年金の削減、低調な実質賃金の推移、住民の暮らしはたいへんな状況である。この状況下、給食費の値上げ、住民要望が大きい巡回バスや児童館の建設に係る予算の未計上、安全確保のための街路灯設置や浸水対策等の予算も十分でない点などを指摘する。

住民の暮らしを守る防波堤の役割を認識すること強く求め、反対する。

賛成討論

大震災、河川・用排水路の越水等による浸水に備え、安全・安心の確保に大きな役割を果たす防災行政無線同報系デジタル化事業、明日を担う子



子育て支援の充実

保育所施設整備事業（大規模改修、校舎大規模改造事業）（山名小学校）



大規模改修工事が行われる柏森南保育園

主な事業

（万円未満切り捨て）

保育所施設整備事業

4668万円

柏森南保育園の大規模改修工事、山名保育園にて0歳児保育実施（平成29年度開始）の準備に係る改修工事等を行います。

校舎大規模改造事業

小学校1億4445万円

中学校 7283万円

山名小学校校舎の空調設備工事、扶桑中学校体育館（外壁・天井等）の改修工事を行います。

商品券発行事業

1300万円

地域経済活性化のためのプレミアム付商品券発行事業に補助を行います。

老人憩の家整備事業

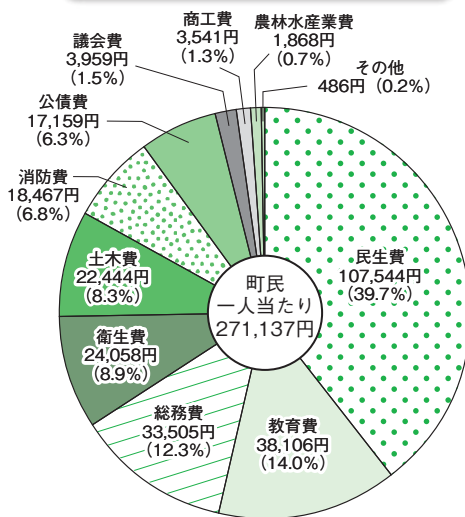
671万円

屋上防水等の改修、空調設備の工事を行います。高齢者保健福祉総合計画推進事業

231万円

介護保険法・老人福祉法に基づく計画の策定です。本年度は高齢者等へのアンケート調査を行います。

町民一人当たりの支出額



平成28年3月末人口：34,477人

総合福祉センター管理運営事業

792万円

地域包括支援センターの機能強化に伴う事務室の改修工事、利用環境の整備としてリフト式入浴装置等の購入を行います。

地域学習活動支援事業

201万円

学習機会の拡充、学習習慣の確立が必要な小学生から6年生までの児童を対象に土曜教室を開催します。

都市公園整備事業

1600万円

柏森長畑公園（平成29

年度供用開始予定）の植栽等整備工事を行います。空き家状況調査事業

413万円

町内の実態及び現状を把握する調査を行います。道路維持管理事業

1億104万円

計画的に道路舗装、側溝・歩道の修繕等を行います。また、本年度は、安穏寺橋等2橋梁の修繕も行います。

公共施設等総合管理計画策定事業

779万円

公共施設等総合管理計画を策定します。

賛成討論

どもたちの教育環境整備としての山名小学校の空調設備工事、扶桑中学校の体育館改修工事等が予算計上されている。各予算額は膨大な額であるが、全てが、町民主体の予算編成であると考え、賛成する。

昨年の国勢調査の結果、本調査初の人口減が報じられた。今後、少子高齢化等を見据えた各種計画の策定を痛感する。

予算内容では、商品券発行事業等の継続、0歳児保育や放課後児童クラブの拡充、認知症予防事業等の実施や拡充、山名小学校の空調設備工事、土曜教室の開設、柏森長畑公園整備事業や青木川改修工事の早期推進など、社会情勢を踏まえた経済施策、子育て支援、教育環境整備、都市基盤整備等の予算編成である。

公共交通整備等の多くの課題にも取り組むことをお願いして、賛成する。

審議から



公共施設（建物）の大半は、昭和が建設年
扶桑町総合体育館（建設年 昭和57年）

総務文教常任委員会

総務部関係

問 公共施設等総合管理計画は、どのような考え方で進めるのか。

答 本計画は、公共施設（建物）と土木インフラ（町道等）を対象として、機能性の維持、長寿命化の視点から基本方針を策定する。

問 貸切バスの利用には、時間・距離の制限、利用

者の負担、複雑な手続きがあり、さらには本件に係る職員の事務事業コストも懸念する。見解は。

答 まずは、皆さんの安全を考えて、バス協会の加入事業者のバスを手配したい。平成28年度は、現状の手続きで行い、利用者アンケート等から、利便性の向上を図ることを考えたい。

問 空き家状況調査委託料が計上されている。空き家に対する考え方は。

答 本調査は、全町の把握、危険度の判定等が目的であり、所有者の意向確認も視野に入れる。引き続き、地域の皆さんの協力を得て、対応に取り組みたい。
（※空き家に係る所管法令が整備され、立ち入り調査、勧告、命令、代執行等が実施できる。）

問 県職員給与費負担金の概要は。

答 国道41号線6車線化に伴う周辺のまちづくり事業、愛岐大橋線事業に係る本町の事務事業に関

して、有識者の県職員を平成28年度から2年間、派遣をいただく。その給与費の3分の2を本町が負担する。

問 歳入の法人町民税が約18・8%減である積算根拠は。

答 大手法人からの聞き取り調査の結果、次年度の動向は前年度比にて微減である。減の大きな原因は、税制改正による税率の減と認識する。

教育委員会関係

問 本町の就学援助の補助対象品目に、クラブ活動費は、含まれていないのか。

答 本町では、含んでいない。近隣の状況も同じである。



問 山名小学校の空調設備工事に係るガスエアコンと電気エアコンの比較を伺う。

答 イニシャルコストは、ガスエアコンが約1千万円高い。ただし、ランニングコストも加えて比較すると約5年でイニシャルコストの差額を回収することとなる。

問 高雄小学校プールの一般開放が廃止となり、その後、小学生を対象とする代替事業を検討するとの答弁があったが、所

管条例上、町民全体を対象とすべきではないか。

答 まずは、小学生を対象として、様子や結果を検証のうえ、対象者の拡大を検討する考えである。

問 総合グラウンドのトイレが取り壊された。町民体育祭等の大きな催事のときは、混雑が危惧される。対応は。



全教室にエアコンの設置が予定される山名小学校

委員会の



0歳児保育が行われる高雄西保育園
山名保育園では平成29年度から開始の予定

福祉建設常任委員会

健康福祉部関係

問 配食サービスの利用実績と平成28年度予算積算は。

答 受託事業者を平成27年6月に3事業者に増やし、メニューも複数からの選択とする等、サービス向上を図った。平成26年度利用実績は、3327食、平成28年1月末現

在、5042食。予算積算は、1万426食。

問 認知症予防事業の内容は。

答 有酸素運動に重点を置く「認知機能低下予防教室」、早期発見のための「あたまたの健康チェック」事業を実施する。

問 インフルエンザ予防接種の自己負担額が上がる理由は。

答 ワクチンの変更による。単価は、自己負担額1200円、尾北医師会管内統一である。

問 保育園の園児受け入れ状況は。

答 申し込みに対して、全て受け入れている。ただし、0歳児は、年の後半以降、入園できない状況がある。受け入れ拡大に向け、準備を進める。

問 保育士の研修の状況は。

答 2市3町合同研修、障がい児に特化した研修、育児支援研修等を実施する。受講機会を確保するため研修日時を工夫、非常勤職員の受講も実施し

ている。

問 将来的に小学6年生までの対応を要する放課後児童クラブの現状は。

答 夏休み期間中、在籍者数が多く、平成27年度は、高雄放課後児童クラブを2カ所に分けた。平成28年度は、山名放課後児童クラブも2カ所に分けて緩和を図る予定。

問 精神を病む（うつ病など）ことへの対策は。

答 臨床心理士による「こころの悩み相談」を月1回程度開催。所管課の相談員も対応している。また、新規に精神保健福祉士を採用して対応する。

産業建設部関係

問 可燃性ごみ収集委託料の増額の理由は。

答 従事する作業員の人員費、使用車両の経費の上昇による。

問 農地集積推進事業費補助金の施策内容を伺う。

答 農地所有者から農業の担い手へ農地を集積して、生産コスト削減により競争力を高める。本施

策により、高齢化や相続したが耕作できない方の農地の有効利用を図る。

問 住宅用太陽光発電システム設置費補助金の利用状況は。

答 平成22年度から実施。当時の売電価格は1キロワット・アワーあたり48円、価格は年々下落している。補助件数も減少傾向である。

問 橋梁修繕工事の内容は。

答 神明橋、安穩寺橋の伸縮装置の取り替え、舗装面の改良、橋裏側の補修等を実施する。平成28

年秋頃に着工する。片側通行にて施工を予定する。

問 用排水路維持管理修繕工事費の増額の理由は。

答 主要な用排水路のしゅんせつ、草刈り、フェンスの改修等である。施工範囲は例年同様であるが、人件費等の上昇による。

問 柏森長畑公園整備事業に充当する県補助金の概要は。

答 緑化事業が対象である。本公園の緑地部分530㎡の整備を実施する。1㎡当たり1万円が交付の上限である。



橋梁長寿命化修繕計画に基づき
修繕工事が予定される神明橋

条例等の 主な内容と結果

▼扶桑町行政不服審査会
設置条例の制定

行政不服審査法の施行に伴い、行政不服審査会を設置するため、条例を制定します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町公共施設等総合
管理計画策定審議会条
例の制定

扶桑町公共施設等総
合管理計画を策定する

に当たり、審議会を設
置するため、条例を制
定します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町職員の退職管理
に関する条例の制定

地方公務員法及び地
方独立行政法人法の一

部を改正する法律の施
行に伴い、条例を制定
します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町教育長の勤勉手
当の額の特例に関する
条例の制定

国家公務員の給与改
定に準じて、現に在職



扶桑町公共施設等総合管理計画の対象となる
扶桑町役場（建設年 昭和42年）

する教育長の改定分の
勤勉手当を支給するた
め、条例を制定します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町個人情報保護条
例等の一部を改正する
条例

行政不服審査法の施
行に伴い、条例を一部
改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町人事行政の運営
等の状況の公表に関す
る条例の一部を改正す
る条例

地方公務員法及び地
方独立行政法人法の一

部を改正する法律等の
施行に伴い、条例を一
部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町議会の議員の議
員報酬、費用弁償及び
期末手当に関する条例
の一部を改正する条例

社会・経済情勢を勘
案して、条例を一部改
正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町特別職の職員の
給与及び旅費に関する
条例の一部を改正する
条例

社会・経済情勢を勘

案して、条例を一部改
正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町特別職の職員で
非常勤のもの等の報酬
及び費用弁償に関する
条例の一部を改正する
条例

行政不服審査会及び
公共施設等総合管理計
画策定審議会の設置に
伴い、条例を一部改正
します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町職員の給与に関
する条例の一部を改正
する条例

国家公務員の給与と改
定等に準じて、条例を
一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の
一部を改正する条例

〔賛成全員で可決〕

報酬・給与等の主な改正内容

（表記は年間）

対 象 者	項 目	現 行	改 正 後
町長 副町長 議員	期末手当	3.10月	3.15月
教育長 一般職員	期末手当 （改正なし）	2.60月	2.60月
	勤勉手当	1.50月	1.60月
一般職員	給 料	平均引上率0.5%	
	地域手当	給料等の1%	平成27年度 2% 平成28年度 以降 3%



▼扶桑町職員の育児休業
等に関する条例の一部
を改正する条例

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町職員の特殊勤務
手当に関する条例の一
部を改正する条例

地方公務員法の一部
改正に伴い、条例を一
部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町議会の議員その
他非常勤の職員の公務
災害補償等に関する条
例の一部を改正する条
例

地方公務員災害補償
法施行令の改正に伴い、

条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町税条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の施行等に伴い、条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、条例を一部改正します。

〔賛成13人反対2人

で可決〕



保健事業にも注力

扶桑町国民健康保険加入者は、保健センターが実施するがん検診を無料で受けられます。



国民健康保険の窓口（住民課）



扶桑町消防団

（平成27年度 扶桑町総合防災訓練）

▼扶桑町母子・父子家庭医療費支給条例等の一部を改正する条例
学校教育法の一部改正に伴い、条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼扶桑町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に

係る損害補償の基準を定める政令の一部改正及び行政不服審査法の

施行に伴い、条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

▼町長の給料月額の特例に関する条例の一部を改正する条例

町長の辞職に伴い、

条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

〔議員提案〕

▼扶桑町私立高等学校等授業料補助に関する条例の一部を改正する条例

私立高等学校等授業料の負担を軽減するため、条例を一部改正します。

〔賛成2人反対13人

で否決〕

〔議員提案〕

▼扶桑町議会委員会条例の一部を改正する条例

議会の審査機能を充実させるため、条例を一部改正します。

〔賛成全員で可決〕

※内容については、15頁をご覧ください。

児玉孝明議員（議長）
全国町村議会議長会
より表彰

町議会議員として15年以上在職したとして全国町村議会議長会より表彰され、3月定例会の冒頭において表彰状の伝達が行われました。



国民健康保険などの特別会計予算

国民健康保険

特別会計

〔賛成13人反対2人
で可決〕

歳入の主なものとして

国民健康保険税現年度課税分は、被保険者の減少により前年度当初予算比

7・3%の減額、歳出の主なものとして保険給付費が2・6%の減額となつています。

〔賛成全員で可決〕

土地取得特別会計

〔賛成全員で可決〕

保有財産の維持管理費を主に計上しています。

公共下水道事業

特別会計

〔賛成全員で可決〕

平成28年4月に高雄字犬堀・定松郷・定松・下山地区の公共下水道約5haを供用開始し、順次供用開始区域拡大を進めます。

〔賛成13人反対2人
で可決〕

歳入の主なものとして介護保険料総額は前年度当初予算比1・1%の増額、歳出の主なものとし

平成28年度会計別予算規模 (万円未満切捨て)

会 計 名	金 額	前 年 度 当初予算比
一 般 会 計	93億4800万円	1.7%増
特 別 会 計	土 地 取 得	211万円 17.6%増
	国民健康保険	38億2119万円 4.0%減
	公共下水道事業	7億480万円 18.3%増
	介 護 保 険	20億7688万円 7.1%増
	後期高齢者医療	4億7401万円 7.7%増



高雄字下山地内の下水道工事



日常動作訓練や入浴サービス・給食サービスなどが提供されるデイサービスセンター (総合福祉センター内)

て保険給付費が7・4%の増額、地域支援事業費が9・6%の増額。

事業としては認知症予

防事業等の実施、地域包括支援センターの機能強化等を行います。

後期高齢者医療

特別会計

〔賛成13人反対2人
で可決〕

平成28年度の保険料率が所得割率9・54%、均等割額4万6984円に改定されることに伴い、歳入歳出予算総額が前年度当初予算比7・7%の増額となっています。

〔賛成13人反対2人
で可決〕

平成28年度の保険料率が所得割率9・54%、均等割額4万6984円に改定されることに伴い、歳入歳出予算総額が前年度当初予算比7・7%の増額となっています。

一般会計補正予算

陳情の結果

平成27年度一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出それぞれ1億1647万円を追加し、総額95億1735万円となっています。主な内容は、各種交付金の増減、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付補助金等の国庫支出金の増等です。

なお、採決の結果、賛成全員で可決しました。

■軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

〔賛成全員で採択〕

※可決した意見書・決議については、16頁をご覧ください。



民進党（旧民主党）
矢嶋恵美 議員

18歳選挙と投票率向上の 取り組みは

答 町内の高校などに出前授業等実施、
P Rしていく

問 町内投票率の現状と傾向は。

答 最近の衆議院選挙における高雄第3投票所では、最も投票率が高いのが70歳代で約69%、順に60歳代、50歳代、80歳代、40歳代、30歳代、20歳代は約39%、年齢が下がるにつれ投票率が下がる傾向がはつきり表れている。

問 期日前投票所の利用傾向は。また、今後、イオン等商業施設や駅などでの期日前投票所拡充の考えは。

答 期日前投票は、役場1カ所ですべて実施しているが、先の衆議院選挙では全投票者の約25%が期日前投票を行い、制度が定着してきている。利便性の高い場所への期日前投票所の増設は、投票率向上に有効な手立てであるが、実現には課題も多い。今後は、イオンとの連携も図り、店内放送や啓発品の配布など、投票を呼び掛けることも考えていく。

問 投票率低下について、選挙管理委員会の見解は。

答 主権者である自覚を早い段階で芽生えさせることが重要。目先の選挙時の啓発だけでは難しい。

問 投票率の向上は一朝一夕に成果が出るものではないが、未来の有権者となる小中学生の主権者教育について、教育委員会と選挙管理委員会それぞれの見解と取り組みは。

答 学校での主権者教育は「生きる力」を育てる場で、国民主権や民主政治の意味を学ぶ。また、愛知県選挙管理委員会との連携による出前授業では、選挙の意義や方法を学び、模擬投票も体験してきた。今後は参加型の授業を生かし、体験しながら主権者教育を進め、自分の意見を持てる子どもを育成する。

選挙管理委員会としては、これまでも出前授業など協力してきたが今後は、選挙年齢の入り口と

なる高校生への出前授業の実施に向け、積極的にP Rし模擬投票にも協力する。

問 子どもが課題解決に向け、発言し、訓練する「子ども議会」の普及は。

答 町制50周年記念事業で「未来を考える子ども議会」を18名が体験した。機会があれば、「子ども議会」も検討していく。

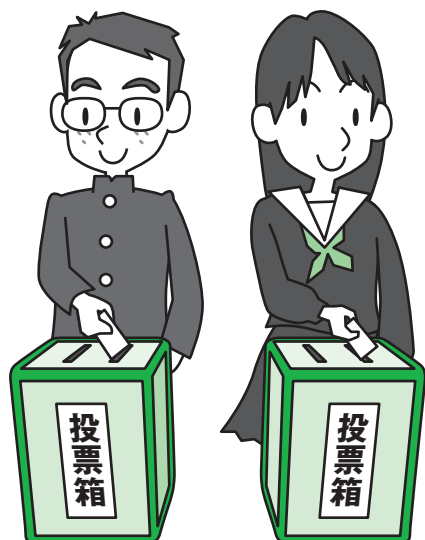
問 新成人や希望者に無料配布、投票の度にスタンプが押印され、地元商

店街の特典がつく「選挙パスポート」の見解はどうか。

答 若者層に投票を呼びかける有効な手立ての一つと考え、費用対効果も検証する。

問 若者の投票率向上に向け検討していることは。

答 18歳以上の方の選挙事務アルバイト採用、投票立会人に若年層を公募するなど、若者が選挙に関わる機会を増やすことも重要と考える。



総合体育館のエレベーターの利用状況は



桑政クラブ
渡邊幸子 議員

答 通常時は電源停止、
年間10日程度の稼働

問 総合体育館各室とグラウンドの利用状況は。

答 平成28年1月末現在、第1競技場は3万1206人、柔剣道場は1万6724人、第2競技場は9372人、トレーニング室は3562人、会議室は4524人の利用である。昨年度より約8%の増加である。グラウンドは1万7078人、約6%の減少であり、利用団体の会員減少や悪天候などが要因と考える。

総合体育館のエレベーターの利用状況は

問 稼働の必要性と稼働率を伺う。

答 昭和58年の開設と同時にエレベーターも運行している。しかし、設置場所が管理者の目に届きにくいこと、利用者に小さな子どもが多いことを考慮して、安全確保のため、通常は電源を停止している。必要に応じて稼働するが、年間10日程度

の運行である。

問 エレベーターがあることを知らない人もいる状況にて、総合体育館では、高齢者への介護予防事業が推進されている。高齢者、障がい者、妊婦、乳幼児等への配慮の現状は。

答 総合体育館の建物の構造上、2階への昇降は階段利用が最短である。支障のある場合は、事務所への申し出により即時の対応をしている。

保育所施設の改修は

問 0歳児保育の拡大に向けて、保育室の改修を予定されているが、保育現場での対応は。

答 山名保育園にて0歳児を受け入れるために、保育室の改修を予定する。現在、保育園では、標準の保育時間を午前8時30分から午後4時までとしており、午前7時30分から8時30分までを早朝保育、午後4時30分から午



平成29年度から0歳児保育が予定される
山名保育園

後6時30分までを延長保育としている。今後、0歳児の受け入れも現状の保育時間での実施を考えている。

問 工事期間の計画や安全面等への配慮は。

答 扶桑町人口ビジョン総合戦略にも記している。山名保育園にて0歳児保育を実施するため、平成28年度中に、空き保育室の改修を行う。工事は、設計発注後、10月頃に着

工、平成29年2月末には完了の予定である。具体的な日程が決定次第、周知を図り、工事期間中の児童、保護者、保育士、近隣住民への安全管理に万全の体制をとる。

問 乳児保育期間内の保育運営は。

答 通常の保育設備の他に、沐浴室、調乳コーナー、備品としては、ほふく用畳、乳児用ベッド、木製柵等を整備して、環境を整える。



桑政クラブ

千田利明 議員

扶桑文化会館の公共性と その役割とは

答 気軽に参加できる環境と
文化芸術の振興である

**独自の文化があふれる町
への施策と対応は**

問 今から14年前に掲げられた本町の生涯学習基本構想の基本目標である「独自の文化があふれる生涯学習のまちづくり」のアンケート結果で、行政に支援を求める方が6割いたことに対して、これまでの施策と対応は。

答 基本構想の策定時のアンケートに基づき「いつでも、どこでも、だれでも」学習できるように様々な改善を行ってきた。土・日曜日の講座開設、人気のある講座では初めての方を優先、若い世代には必要に応じて託児サービスの実施など、受講者のニーズをアンケートで把握して、利用しやすくなるように努めている。

問 基本計画は、町民への期待が込められている反面、行政側の意欲や意思がわかりづらい。行政の仕事とは何か。

答 扶桑町総合計画にも記載のとおり、町民が生涯を通して資質や能力を伸ばすことができ、充実した生活を送れるように、生涯学習事業を推進していく。

問 行政は、現在活動する団体を支援していくとあるが、何をするのか。

答 活動状況など情報の発信や共有、横のつながりを密にして、安定した活動ができるように、支援していく。

**扶桑文化会館の公共性と
その役割に対する考えは**

問 文化会館は、その公共性と文化を発信する拠点として、非常に重要な役割を担っている。

答 町民に身近に感じてもらい、来館者を増やしていく施策はあるのか。

答 文化会館の特性を活かした伝統芸能を中心とする公演を継承しつつ、幅広い年齢層を対象にした公演も開催していく。

問 伝統芸能のできる演劇ホール、劇ホールのコンセプトを活かすためには、文化を発信する拠点として古典芸能に興味を持つ方を創り出すような、人を育てていく積極的な姿勢が必要ではないのか。

答 観客を待つだけではいけないと認識しており、和太鼓や篠笛、歌舞伎の化粧などの講座にて、子どもたちが体験できる機会を増やし、興味を持っていただきたいと思っている。

問 文化会館の強みと弱

みをどのように考えているか。

答 文化会館は伝統芸能を強みとしている反面、音楽関係の利用では向きと認識している。

問 文化会館の強みを伸ばし、弱みをフォローするには、音響反射板が有効である。

答 他施設での活用を含め、導入への考えはないのか。
答 現時点での文化会館への導入は、費用対効果の面で難しい。今後、他施設への導入も併せて検討していく。



伝統芸能のできる演劇ホール
(扶桑文化会館)

本町における女性管理職の割合は

答 管理的地位にある女性職員はいません



公明党
佐藤智恵子 議員

女性の活躍推進

問 女性職員登用が少ない要因への見解は。また、目標値は設定しているか。

答 本町における要因としては、女性職員の早期退職が最も多い。育児や介護の多くを女性が担っている社会状況の中、それらの事情により、女性職員が退職せざるを得なくなっている場合が多いように感じる。

目標値については、今年度中に設定する。

問 女性職員登用についての具体的な取り組みは。

答 昇任が仕事に対する意欲を上げることにつながるため、女性職員の統括主査級、主幹級への登用を進める。育児休業などにより長期間実務から離れている職員に対して、必要な研修の実施や情報提供について、意向調査を行い、円滑な復職に努める。今後は、多くの女性職員がそれぞれの持てる力を発揮し、働き続け

ることのできる職場を目指すし、多様な働き方の検討をしていく。

児童虐待防止対策

問 本町の現状は。

答 一宮児童相談所が把握している事案は、平成24年度2件、25年度10件、26年度16件である。心理的虐待が最も多く、身体的虐待、育児放棄がある。

問 早期発見と関係機関における対応・連携体制は、できているか。

答 扶桑町要保護児童対策地域協議会を月1回開催している。一宮児童相談所をはじめ、保健センター、保育園、学校等、多くの機関と情報共有、連携を密にしている。また、保育士、学校の教員等が、毎日の生活指導でチェックをしている。特に、扶桑町要保護児童対策地域実務担当者協議会で事案となる家庭については、保護者と児童の話をよく聞き、家庭内の様

子を十分把握している。なお、状況悪化の場合は、福祉児童課と一宮児童相談所への報告、情報提供等を行うなど、早期発見に心がけている。

問 虐待防止は、子どもを保護する、子どもの命を守ることに重きがあると思うが、親の教育も非常に大事な観点である。そういう意味で、親が安心して子育ての相談等ができる子育て世代包括セ

ンターの構築が求められていると思うが、見解は。
答 子育て支援には、妊娠期、出産直後、子育て期等色々な場面での支援がある。子育て世代包括センターは、各ステージを通じて地域の関連機関が連携して切れ目のない支援を行うものと認識するが、当面はそれぞれの機関がその活動範囲で相談に応じ連携を図っていく。





日本共産党
高木義道 議員

まちづくりの観点で、 公共交通の位置づけは

答 まちづくりの一環という認識はある

問 公共交通の整備は、まちづくりである。タクシーだけに頼っている町は、扶桑町だけである。まちづくりの観点から公共交通をどのように位置づけているのか。

答 まちづくりの一環という認識はある。都市整備課を含め全庁的に活発に議論した。現段階ではタクシー助成のメリットを考慮した結論である。

問 研究、検討は平成27年で終わっている。結論がタクシー助成では、住民のみなさんの声を真摯に受け止め前に進めていない。ホンモノのコミュニティバスづくりに取り組んだ地域では、地域づくりに波及しコミュニティの活発化につながっている。本町の今後の方向性は。

答 タクシー助成制度が本町の特性に合ったふさわしい政策であるとの結論である。今後はタクシーの利用状況の調査、

分析、住民ニーズを把握して政策展開の参考とする。

介護保険の新制度は

問 介護保険制度は改定のたびに負担が増え、サービスが低下している。介護保険料は上げられ、保険あつて介護なしの状態に向かっている。介護予防・日常生活支援総合事業とは。

答 地域の実情に合わせ、多様なサービスを提供し、要支援者が選択できるサービスを充実し、高齢者の社会参加を促進するものである。要支援1・2の方の介護予防のうち訪問介護、通所介護をこれまでの介護予防事業と合わせて、介護予防・日常生活支援総合事業に移行して実施するのが基本である。本町では平成29年4月から開始を予定する。

問 地域支援事業への移行で、事業予算がなくなつたときに、介護が必要な人にサービスの提供はできるのか。



(仮称) 新愛岐大橋の建設が計画されている
山名小学校付近

現在の地域支援事業の財源は、国、県、市町村、被保険者で分担して負担している。可能な限り緩やかな変化で移行できるようにする。

新愛岐大橋、県の動向は

問 橋の建設にあたり、住民合意が取り付けられているのか。住民合意のない新愛岐大橋の建設は、建設計画後10年経過して

いる。住民合意がなければ建設計画は前に進まないことが河田前町長との約束である。県の現在の取り組み状況は。

答 新橋建設に伴う住環境、交通環境に及ぼす影響などを理由に、着工には、まだまだ反対の声があるという認識をもっている。新橋開通、関係道路整備に対する地域住民の不安解消、地域力の向上に活用し、地域の持続的発展に結びつけるための検討をしている。

児童館の認識は

答 健全な遊びを与え、 情操豊かにする福祉施設



日本共産党
小林 明 議員

子どもにとって、非常に重要な施設

問 児童館についての認識は。

答 児童福祉法で定められている施設で、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、また、情操豊かにすることを目的にした福祉施設。

問 子どもにとって非常に重要な施設であり、その役割は。

答 子どもの発達の増進、日常生活支援など児童館のガイドラインにもうたわれている。

なぜ、児童館を建設しないのか

問 児童館の役割から考えても、なぜ、建設に踏み切らないのか。

答 放課後児童クラブの解決が先行、児童館も射程に入っている。

問 放課後児童クラブは小学生を対象にした活動であって、児童館は0歳から18歳までのすべての

児童を対象にした施設であって、混同するな。児童館の施設で、放課後児童クラブの活動もすればいいではないか。

答 放課後児童クラブの全体構想の中に児童館も含める。

地元同意なしでごみ処理場建設地を決めるな

問 広域ごみ処理場建設地は、地元の同意が前提であった。地元の小淵の同意もなしに、今年度内に建設地を決めることは、約束違反ではないか。

答 周知方法はいろいろあるが、やれる範囲で実施したい。ホームページには分かりやすく載せて

問 就学援助制度の周知をホームページなどでも行うべきでは。

答 検討した結果、これで十分だとは思っていない。今後の課題として検討したい。

問 就学援助を受けておられる方の生活は大変。就学援助の品目を増やしたり、援助額を増やすことと、高校進学時に援助はできないか。

答 品目、金額は国の基準を基に行っている。高校進学時は、県の制度を活用してもらっている。

問 品目、金額は国の基準を基に行っている。高校進学時は、県の制度を活用してもらっている。

通院にも、買い物にも便利な巡回バスを



現在、1市2町のごみ処理を行っている
江南丹羽環境管理組合 環境美化センター

問 庁内会議の公共交通の検討は、80歳以上と重度の障害者の方を対象にしたタクシー助成と、性格の違うデマンド交通・巡回バスを比較検討したもので論外だ。高齢者などが通院にも、買い物にも、公共施設にも気軽に出かけられるよう巡回バスを走らせるべきではないか。

常任委員会 の所管変更

議会は、本会議にて、議案の「説明」、「質疑」を行い、その後、更に詳細な審査を要する案件は、「委員会」に付託して審査されます。委員会は、その結果を本会議に報告、その後、本会議にて、「討論」、「採決（可決・否決等）」に至ります。今回の定例会では、審査機能を充実させるため、「常任委員会」の審査の所管を改正しました。

本年5月13日からは、「総務建設常任委員会」、「福祉文教常任委員会」の名称となります。定数は、各8名です。

総務建設常任委員会は、役場の総務部・産業建設部等が所管する事務に係る案件、例えば、防犯や交通安全、町道の管理、産業振興等を審査します。福祉文教常任委員会は、役場の健康福祉部・教育委員会が所管する事務に係る案件、例えば、介護保険や子育て支援、学校教育や生涯学習等を審査します。

各常任委員会では、委員の質疑に所管課長等が答弁する等の詳細な審査を集中的に行い（※4）、5頁をご覧ください。）各常任委員会としての結論を本会議に報告します。



各常任委員会が開催される
扶桑町役場の大会議室

他市町村からの 視察の受け入れ

扶桑町議会の各常任委員会、各会派は、先進事例や類似市町村等の事務事業の実情を把握する等を目的として、他市町村等への視察を実施します。

一方、他市町村議会からの視察も受け入れます。平成27年度は、次のとおり、視察を受け入れました。（敬称略）

- 愛知県愛知郡東郷町議会 文教民生常任委員会
「学校給食における食物アレルギー対応について」
- 鳥取県八頭郡八頭町議会 総務教育常任委員会
「町長の『役場が変わる宣言』に基づく業務の在り方の6つの柱の取り組みについて」
- 「電子申請手続き等のシステムについて」



扶桑町立学校給食共同調理場

- 愛知県江南市議会議員（1名）
「アレルギー給食調理について」
- 愛知県西春日井郡豊山町議会 総務文教常任委員会
「学校給食共同調理場施設の運営及び施設の取り組みについて」

扶桑町立学校給食共同調理場は、「学校給食衛生管理の基準」に即したドライシステムを導入し、最新の調理・洗浄・消毒保管設備にて、3500食の調理能力を有する施設として、平成23年8月4日に竣工しました。前記のとおり、「食物アレルギー」の対応等、多くの視察を受け入れていきます。また、平成27年11月5日には、第66回全国学校給食研究協議大会にて、実績が評価され、文部科学大臣表彰を受けました。

青木川の河川改修 一宮犬山線橋梁部 までの工事に着手

愛知県が事業主体となり、下流部分から進められる一級河川青木川の河川改修工事が、県道一宮犬山線と交差する部分（カルコス扶桑付近）までを、平成30年度の完了を目標に施工されます。平成28年度からは、工事のため県道一宮犬山線の迂回路の整備等が開始されます。治水事業の進捗に大きな期待が寄せられます。



下流部から交差する橋梁部を臨む

3月議会で可決した意見書

- 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書
〈提出先〉 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣
- 児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書
〈提出先〉 内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 国家公安委員会委員長
- 「大学生への給付制奨学金創設」を求める意見書
〈提出先〉 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣

★ 意見書の全文は、扶桑町ホームページ(扶桑町議会)に掲載しています。★

扶桑町における公正な選挙のための決議

議会制民主主義の健全な発展は、選挙が常に公正に行われることが基本である。

議員はもとより、町民一人一人が政治に関心をもち、選挙は選挙人が自由に表明する意思によって、公正かつ適正に行われなければならない。

この為に、公職選挙法の定めに従い、清潔で公正な選挙の推進は不可欠であり、扶桑町議会は、この実現を図るための呼びかけを候補者のもとより、選挙に携わる運動員、後援会関係者をはじめ有権者に対して強く訴えとともに、それぞれがこれを自覚し、政治倫理の高揚に努め、本町発展のために一層の努力を期す。

以上決議する。

平成28年3月24日
愛知県丹羽郡扶桑町議会

お知らせ

あなたも議会を
傍聴してみませんか
6月定例会は →



詳しくは議会事務局まで
TEL 93-1111 内線322

6月定例会の日程(予定)

6月10日(金)	開会・提案説明
6月16日(木)	一般質問
6月17日(金)	一般質問
6月20日(月)	議案質疑
6月21日(火)	福祉文教常任委員会
6月22日(水)	総務建設常任委員会
6月29日(水)	委員長報告・討論・採決・閉会

「会議録検索システム」 インターネット配信

扶桑町役場ホームページで議会会議録をインターネット配信していますので、ご利用ください。

扶桑町役場
ホームページ
↓
扶桑町議会
↓
扶桑町議会
会議録検索システム

